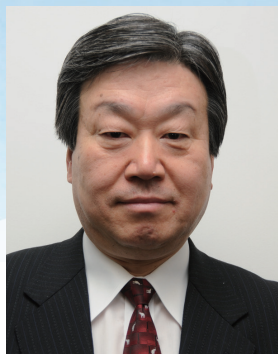


清水静海先生追想集 『学び、そして未来へ』

～ 全国の先生方へ 静海先生からのメッセージ ～

故清水静海先生の業績をまとめ、
これからの算数・数学教育を担う先生方にその本質を伝える追想集



しみず しづみ
清水 静海先生

清水静海先生は、わが国の算数・数学教育の発展に多大な足跡を残された教育者であり、生涯を通じて真摯に教育と向き合われました。数学の本質に寄り添った洞察力と、子供一人ひとりを大切にする姿勢は、多くの教え子と同僚に強い感銘を与え続けました。

先生は啓林館の算数・数学教科書の制作にも長年関わられ、実践的かつわかりやすい教材づくりに尽力されました。先生のお考えの数々は、今日の教育現場における指導のあり方にも確かな影響を与えています。

本追想集は、その稀有なご業績と温かな人間性を後世に伝えるため、多くの方々の思いを結集して編纂されたものです。



◆清水静海先生追想集刊行委員会 著
追想集刊行委員

代表者 松尾 七重 (千葉大学 教授)
小松 孝太郎 (筑波大学 准教授)
茅野 公穂 (信州大学 教授)
蒔苗 直道 (筑波大学 准教授)
宮崎 樹夫 (信州大学 名誉教授) (五十音順)

※追想文は42名の方々にご寄稿していただいています。

◆内容：第一部……清水静海先生の業績
第二部……清水静海先生とともに(縁者ご寄稿文)
第三部……年譜・あとがき

◆定価：3,300円 (本体3,000円+税10%)

◆仕様等：B5判・160ページ

◆刊行：2026年4月

◆発行：(株)新興出版社啓林館

◆ISBN978-4-402-26531-1



啓林館 WEB SHOP 検索

※本追想集のご注文は、啓林館Webショップ、または、全国の教科書取扱書店まで。

略
歴

1949年長野県生まれ。1972年東京教育大学理学部数学科卒。1978年東京教育大学大学院教育学研究科博士課程単位取得。愛知教育大学助手、助教授を経て、1984年文部省初等中等教育局小学校教育課教科調査官に就任。その後、1991年筑波大学教育学系助教授、2007年同大学院人間総合科学研究科准教授、2009年帝京大学文学部教育学科准教授、2010年同教授、2012年同大学教育学部初等教育学科長・教授、2017年同大学教育学部教授・図書館長、2019年同大学大学院教職研究科長・教授に就任。

日本数学教育学会会長、新算数教育研究会会長、日本数学検定協会理事長、啓林館算数教科書編集委員長などを歴任。専門分野は算数・数学教育学で、主として教育理念、教育課程、学習指導と学校評価を中心とした歴史的研究。比較研究や各種調査にも関わる。

2022年11月13日、ご逝去。



— 知が啓く。 —
啓林館

本社 〒543-0052 大阪市天王寺区大道4丁目3番25号

東京支社 〒113-0023 東京都文京区向丘2丁目3番10号

北海道支社 〒060-0062 札幌市中央区南二条西9丁目1番2号 サンケン札幌ビル1階

東海支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目15番20号 ie丸の内ビルディング1階

広島支社 〒732-0052 広島市東区光町1丁目10番19号 日本生命広島光町ビル6階

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院1丁目5番6号 ハイビルズビル5階

電話 (06) 6779-1531

電話 (03) 3814-2151

電話 (011) 271-2022

電話 (052) 231-0125

電話 (082) 261-7246

電話 (092) 725-6677